

消化器内科専攻医 大募集中！

2026年新病院グランドオープン！
内視鏡室 820m²と兵庫県随一



消化器内科で働きませんか？



消化器内科スタッフです♡

兵庫県立がんセンター消化器内科は、専攻医およびフェローの先生を大募集しています。当科はがん拠点病院として地域に貢献すべく、消化器癌を中心に内視鏡検査、内視鏡治療、がん薬物療法を専門的に行っております。

消化器癌全般について基礎から広く学ぶことも、ESD や PDT、EUS-FNA、がん薬物療法などに特化して専門性を深めていくことも可能です。

一般病院では一つの手技について落ち着いてじっくり習熟していくことが難しくても、当院では比較的短期に集中的に学んでいただくことができます。

各種学会の指導施設となっていますので、在籍中に専門医資格を習得することも可能です。私たちと一緒にがん診療に携わりつつ実りある医療をしてみませんか？

2026 年には現在の北側に新病院がオープンし、内視鏡室は現在 620m² ですが、新病院では 820m² とかなり規模の大きい内視鏡室になります。新しい環境で、広いリカバリールームを完備し、最新の内視鏡機器やシステムが導入されます。

また近年では女性医師も増えており、フレキシブルに働くことも相談可能です。

新病院になると患者さんの数が増えますので、先生方のお力が必要となります。

優しくて教育熱心な先生ばかりですので、是非われわれと一緒に働いてみませんか？

見学など、随時受けつけております。

まずは、下記連絡先にお問い合わせください。

連絡先：

兵庫県立がんセンター消化器内科

秘書 大森 峰子

shokakinaika@hyogo-cc.jp

078-929-1151 (内線 8245)

募集概要

対象：

後期研修が終了した先生

後期研修中に 3 ヶ月以上勤務できる先生

募集人員： 2-3 人

期間：3 ヶ月から～2 年間、期間については希望も伺います

待遇：

給与月払い。年 2 回期末手当あり。超過勤務手当、宿日直手当、通勤手当あり。

休日…土・日曜日、祝日、12 月 29 日～1 月 3 日。年次休暇、夏季休暇あり。

福利厚生…協会けんぽ、厚生年金、雇用保険へ加入。

目標とする習得資格

日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化管学会胃腸科専門医
がん治療認定医 日本肝臓学会専門医等

週間スケジュールの 1 例

	月	火	水	木	金
午前	病棟担当	上部内視鏡	上部内視鏡	外来	上部内視鏡
午後	EUS ・ ERCP	下部内視鏡	ESD	外来	下部内視鏡

当科の 1 年間の診療実績

内視鏡検査・治療実施数（2023/1～2023/12）	
上部消化管内視鏡	4102
下部消化管内視鏡	1632
小腸内視鏡（ダブルバルーン内視鏡）	9
ポリペクトミー	125
ESD	210
下咽頭	10
食道	50
胃	101
十二指腸	9
大腸	40
光線力学療法（PDT）	14
ERCP	203
EUS（FNA 除く）	325
EUS-FNA	144

がん薬物療法新規導入例数 (2022/4～2023/3)		
総計		228
	食道	46
	胃	45
	大腸	70
	膵	37
	胆道	8
	肝	14
	小腸	2
	神経内分泌腫瘍	6

ESD, PDT 担当 山本 佳宣

当院では咽喉頭、食道、胃、大腸と幅広く、年間 200 例以上の ESD を行っています。2 年間研修に来ていただければ、食道、胃、大腸の標準的な病変の ESD ができるようになることを目標にします。限られた期間で、効率よく技術の向上ができるよう指導してまいります。ESD 症例は全例、録画システムで動画を保存しているため、自分の手技を振り返りながら、習得していくことが可能です。また兵庫県では当院だけとなる放射線治療後再発食道がんに対する光線力学療法(PDT)を行っています。この治療により食道がん診療の幅が非常にひろがります。是非一緒にがんばりましょう。

EUS-FNA 担当 三木 生也

当院では胆膵系を中心にコンベックス EUS を約 400 件施行しています。EUS-FNA は 130 件あり、膵癌や SMT はもちろんのこと、縦隔病変や傍大動脈リンパ節など様々な部位からの検体採取を経験することができます。EUS が初めての先生でも胆膵系の描出から FNA までを一人でできるように指導いたしますので、興味のある先生はぜひご連絡ください。

がん薬物療法担当 武川 直樹

現在、免疫チェックポイント阻害剤をはじめとする新規の抗がん剤が次々と出てきています。抗がん剤治療と聞いて苦手意識のある先生も多いと思いますが、慣れるまでは上級医の先生に教えてもらいながら、診断～治療～緩和ケアまでの流れが身に付きます。また当科では多くの臨床試験や治験（第Ⅰ相～第Ⅲ相）を行っており、新薬に触れる機会も多く化学療法の専門的な知識を得て更なるステップアップも望める環境です。

研修を受けられた先生からのメッセージ

H先生からのコメント

後期研修医 5年目のH.Tと申します。私は新内科専門医制度のもと、半年間、兵庫県立がんセンターでお世話になりました。がんセンターでは、化学療法はもちろんのこと、内視鏡検査・治療においても力を入れている病院であり、消化器内科を志すものにとってはシャングリラそのものです。また、指導医の先生方、スタッフの皆様は優しく、職場はアットホームな雰囲気となっております。興味がある方は是非見学に来てみてください！

N先生からのコメント

私は内科専門医制度の一環で3か月間、研修させていただきました。指導医の先生方はとても温かくかつ指導熱心で、内視鏡や化学療法・処置対応等バランスの取れた質の高い研修を送ることができ、3か月があっという間に感じる程とても有意義な研修を送ることができました。癌に対して集中的に学び・経験することができる貴重な機会だと思いますので、ぜひ足を運んでみてください。